

入試ガイド 2027

【試験日程一覧】

試験区分	日程	募集人員	出願期間	試験日	合格発表
総合型選抜	A日程	25	2026年9月1日(火) ～9月26日(土)	10月3日(土)	11月2日(月)
	B日程	12	2026年10月1日(木) ～10月17日(土)	10月24日(土)	
	C日程	3	2027年2月10日(水) ～2月24日(水)	3月3日(水)	3月9日(火)
学校推薦型選抜	A日程	85	2026年11月1日(日) ～11月14日(土)	11月21日(土)、 22日(日)	12月1日(火)
	B日程	15	2026年12月1日(火) ～12月14日(月)	12月19日(土)	12月24日(木)
一般選抜	A日程	28	2027年1月4日(月) ～1月23日(土)	2月4日(木) 5日(金)	2月16日(火)
	B日程	8	2027年2月10日(水) ～2月24日(水)	3月3日(水)	3月9日(火)
大学入学共通テスト 利用選抜	A日程	12	2027年1月4日(月) ～1月30日(土)	本学独自の個別試験は 実施しません。	2月16日(火)
	B日程	3	2027年2月10日(水) ～2月27日(土)		3月9日(火)
	C日程	3	2027年3月4日(木) ～3月17日(水)		3月24日(水)
特別選抜 (社会人・私費外国人留学生)	A日程	2	2026年10月1日(木) ～10月17日(土)	10月24日(土)	11月2日(月)
	B日程	2	2026年12月1日(火) ～12月14日(月)	12月19日(土)	12月24日(木)
	C日程	2	2027年1月4日(月) ～1月23日(土)	2月5日(金)	2月16日(火)

※掲載内容は、6月に発出予定の文部科学省通達に応じて変更になる場合があります。

【出願資格（共通事項）】

次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は2027年3月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校の第3年次を修了した者又は2027年3月修了見込みの者
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は2027年3月修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣の定めるところにより、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※特別選抜の出願資格および概要は、大学ホームページをご覧ください。

※記載している内容から変更になる場合がありますので、正式には7月発行予定の学生募集要項を確認してください。

1. 試験区分・募集人員

●募集人員は以下のとおりです。

総合型選抜			学校推薦型選抜				一般選抜		大学入学共通テスト			特別選抜			合計	
専願型・併願型			指定校制		公募制		2科目型・3科目型 文理融合型	利用選抜								
A	B	C	A	A 女子	B	A		B	A	B	C	A	B	C		
25	12	3	65	10	10	10	5	28	8	12	3	3	2	2	2	200

※早期の日程の試験で合格者（入学予定者）が募集人員に満たなかった場合は、その後に実施される試験の募集人員に振り替えます。

2. 総合型選抜 (p. 2)

- 選抜方法は「①オープンキャンパス参加型」「②特色PR型」「③基礎学力型」の3種類を設定。
- 「①オープンキャンパス参加型」では、夏季オープンキャンパス(8/8、8/22)の模擬授業に参加し、作成した「体験ワークシート」を出願時に提出することで特性評価の審査対象とする。
- 「②特色PR型」は、特技や特性のPRに加え、高校での探究学習の内容や成果、将来の夢・目標など様々なアピールが可能。
- 「③基礎学力型」では、これまでの「数学の基礎学力確認テスト」「英語外部模範試験評価」の他、「atama+(数学)」※を新規導入。
※atama+とはAIを用いた学習システムで、本学が指定した単元を修了することで発行される「修了証」を出願時に提出する。

3. 学校推薦型選抜 (p. 3)

- A日程を2日間(土・日)開催とし、会場を柏崎会場とオンライン受験とする。
- 公募制は全ての高等学校・中等教育学校が対象。学習成績の基準なし。

4. 一般選抜 (p. 4)

- 2科目型・3科目型・文理融合型(B日程のみ)を設定。
- A日程はマークシート方式、B日程は記述式試験(文理融合型を除く)

5. 大学入学共通テスト利用選抜 (p. 5)

- 3教科の区分(数学(必須)・選択科目2科目)で最高得点の科目を採用
- 本学独自の個別試験なし

6. 経済的支援制度 (p. 6)

- 一般入試特待生選抜の対象は、「一般選抜」および「共通テスト利用選抜」のA日程出願者、年内入試区分の合格者のうち、一般入試特待生を希望する者

	区分	待遇	定員
一般入試特待生	HopeFull	授業料を全額免除 × 4年間※	4人
	Hope50	授業料を500,000円減免 × 4年間※	10人

※毎年次の進級時に修学状況と人物評価を総合して資格継続を審査します。なお、要件を満たさない場合は、次年度以降の特待生の資格を失うことがあります。

総合型選抜（専願型・併願型）

1. 試験日程

日程	試験区分	選抜方法	募集人員	出願期間 【締切日消印有効】	試験日	合格発表日	試験会場
A日程	専願型 または 併願型	① オープンキャンパス参加型 特色PR型	25人	2026年9月1日(火) ～9月26日(土)	10月3日(土)	11月2日(月)	本学(柏崎) または オンライン
B日程		特色PR型 基礎学力型	12人	2026年10月1日(木) ～10月17日(土)	10月24日(土)	11月2日(月)	
C日程		特色PR型	3人	2027年2月10日(水) ～2月24日(水)	3月3日(水)	3月9日(火)	

※早期の日程の試験で合格者（入学予定者）が募集人員に満たなかった場合は、その後に実施される試験の募集人員に振り替えます。

2. 出願資格

表紙に掲載の出願資格(共通事項)を満たし、本学のアドミッション・ポリシー（求める学生像）に該当すると自己評価できる者

3. 選抜方法

① ① オープンキャンパス参加型：

志望理由書 他、夏季オープンキャンパス模擬授業の体験ワークシート、数学の基礎学力確認を含む面接（20分）

◇夏季オープンキャンパス(8/8、8/22)の模擬授業で作成した「体験ワークシート」を出願時に提出し、特性評価の審査対象とする。

◇オンライン受験も可能

② 特色PR型：

志望理由書 他、プレゼンテーション（5分程度）＋数学の基礎学力確認を含む面接（20分）

◇ものづくりへの強い関心や各種資格、スポーツ、芸術を含む特技、高校での探究学習の内容や成果、将来の夢や目標などについて自己PRを行い、ものづくりや工学の学びにどのように生かしていきたいかを説明する。

◇オンライン受験も可能

③ 基礎学力型：

志望理由書 他、「数学の基礎学力確認テストを受験する」または ① 「atama+(数学)の修了証明」または「英語外部試験評価」による適性評価

◇数学または英語の基礎学力を有し、本学の学びに適性のある者を対象とする。(面接はありません)

※1) 基礎学力確認テストは、筆記テスト(30分)を受験する。(出題範囲：数I)

※2) atama+(数学)は、高校数学(数I)の単元「2次関数(2次関数の最大・最小と決定)」「2次関数(2次方程式と2次不等式)」「図形と計量(三角比)」「図形と計量(三角比の三角形への応用)」を予定。(詳細は7月発行予定の学生募集要項を確認ください)

※3) 英語外部試験評価を活用の場合は、実用英語技能検定準2級以上合格またはGTECスコア680以上を証明できること。

得点換算	満点(70点)	8割換算(56点)	7割換算(49点)
実用英語技能検定	2級以上合格	準2級プラス合格	準2級合格
GTEC(英語4技能検定)	930以上	810以上 929以下	680以上 809以下

▶ 待遇

試験区分	入学金減免	併願
専願型	10万円	—
併願型	—	可

○合格を保持したまま「一般入試特待生」にチャレンジできます。

学校推薦型選抜（指定校制・公募制）

1. 試験日程

日程	試験区分	募集人員	出願期間 【締切日消印有効】	試験日	合格発表日	試験会場
A日程	指定校制 指定校制 女子特別枠 指定校制 特別枠 公募制	85人	2026年11月1日(日) ～11月14日(土)	11月21日(土) 11月22日(日)	12月1日(火)	本学(柏崎) ・ オンライン
	B日程					

※早期の日程の試験で合格者（入学予定者）が募集人員に満たなかった場合は、その後に実施される試験の募集人員に振り替えます。

※A日程は11/21(土)と22(日)のどちらかを選択。

2. 対象校

○指定校制（女子特別枠を含む）は、本学が指定する高等学校、中等教育学校、高等専門学校が対象

○特別枠は、本学が特別枠を指定する高等学校、中等教育学校が対象

3. 出願資格

表紙に掲載の出願資格(共通事項)を満たし、出身学校長の推薦を受け、それぞれの試験区分の出願資格を全て満たす者

試験区分	出願資格（学習成績の状況）
指定校制	全体または3教科（数学、理科、外国語、工業、商業、農業、情報のうち上位3教科）の平均が2.8～3.5以上の者※
指定校制 女子特別枠	全体または3教科（数学、理科、外国語、工業、商業、農業、情報のうち上位3教科）の平均が3.2～3.8以上の者※
指定校制 特別枠	全体または3教科（数学、理科、外国語、工業、商業、農業、情報のうち上位3教科）の平均が3.2～3.8以上の者※
公募制	学校長からの推薦を受けた者（学習成績の基準なし）

※高校により出願資格となる学習成績の基準値が異なりますので、詳しくは高校へ個別にお知らせします。

4. 選抜方法

○数学の基礎学力確認を含む面接試験※、出願書類及び調査書に基づき、総合的に選抜します。

（指定校制特別枠および指定校制女子特別枠の試験では数学の基礎力確認は行いません。）

○オンライン受験も可能

▶ 待遇

試験区分	日程	入学金減免	推薦入試特待生採用	『奨学生10』採用	併願
指定校制	A	10万円	—	—	国公立大のみ可
	B	10万円	—	—	—
指定校制特別枠	A	10万円	『Hope50』 50万円免除×4年間※	—	—
	B	10万円	『Hope30』 30万円免除×4年間※	—	—
指定校制女子特別枠	A	10万円	『Hope50』 50万円免除×4年間※	研究活動費10万円×4年間	—
公募制	A・B	—	—	—	可

※毎年次の進級時に修学状況と人物評価を総合して資格継続を審査します。なお、要件を満たさない場合は、次年度以降の特待生資格を失うことがあります。

○合格を保持したまま「一般入試特待生」にチャレンジできます。

一般選抜（2科目型・3科目型・文理融合型）

【試験日程】

日程	試験区分	募集人員	出願期間 【締切日消印有効】	試験日	合格発表日	試験会場
A日程 (マークシート方式)	2科目型 3科目型	28人	2027年1月4日(月) ～1月23日(土)	2月4日(木)、 2月5日(金)	2月16日(火)	(2月4日、5日) 本学(柏崎)・新潟 (2月4日のみ) 山形・郡山・高崎・ 東京・富山・長野
B日程 (記述式)	2科目型 3科目型 文理融合型	8人	2027年2月10日(水) ～2月24日(水)	3月3日(水)	3月9日(火)	本学(柏崎)

※早期の日程の試験で合格者（入学予定者）が募集人員に満たなかった場合は、その後に実施される試験の募集人員に振り替えます。

1. 出願資格

表紙に掲載の出願資格（共通事項）を満たす者

2. 選抜方法

- ・「本学の筆記試験（2科目または3科目）」または「本学の筆記試験（2科目または3科目）と大学入学共通テストのそれぞれの高得点科目」と出願書類に基づき、総合的に選抜。
※理科を2科目選択する場合、基礎科目と同じ科目は選択不可。（例：物理と物理基礎は選択できない。）
※共通テストの受験科目は選択不要で、自動的に高得点科目が採用される。

【2科目型】本学の筆記試験科目は自由に2科目を選択（最高得点の1科目を100点×2倍+次点の科目100点=合計300点満点）

2科目型	教科	本学筆記／共通テスト	対象科目	
2科目を選択	数学	本学の筆記試験	「数学」	左記から最高得点の1科目を採用
		大学入学共通テスト (複数科目を受験可能)	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
	理科	本学の筆記試験	「物理」、「化学」、「生物」、「物理基礎・化学基礎・生物基礎から2科目選択」	左記から最高得点の1～2科目を採用
		大学入学共通テスト (複数科目を受験可能)	「物理」、「化学」、「生物」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（出題範囲は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の3つのうち2つを選択）	
	外国語	本学の筆記試験	「英語」	左記から最高得点の1科目を採用
		大学入学共通テスト	「英語（リーディング・リスニング）」 ※英語は200点を100点に換算（リーディング：リスニング＝2：1で換算）	
	情報	大学入学共通テスト	「情報Ⅰ」	左記の1科目を採用

【3科目型】本学の筆記試験科目は数学（必須）と理科・外国語科目から自由に2科目を選択（100点×3科目=合計300点満点）

3科目型	教科	本学筆記／共通テスト	対象科目	
必須	数学	本学の筆記試験	「数学」	左記から最高得点の1科目を採用
		大学入学共通テスト (複数科目を受験可能)	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
2科目を選択	理科	本学の筆記試験	「物理」、「化学」、「生物」、「物理基礎・化学基礎・生物基礎から2科目選択」	左記から最高得点の1～2科目を採用
		大学入学共通テスト (複数科目を受験可能)	「物理」、「化学」、「生物」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（出題範囲は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の3つのうち2つを選択）	
	外国語	本学の筆記試験	「英語」	左記から最高得点の1科目を採用
		大学入学共通テスト	「英語（リーディング・リスニング）」 ※英語は200点を100点に換算（リーディング：リスニング＝2：1で換算）	
	情報	大学入学共通テスト	「情報Ⅰ」	左記の1科目を採用
	国語 ※3科目型のみ	大学入学共通テスト	「国語（近代以降の文章）」※100点に換算	左記の1科目を採用

【文理融合型】学力試験（数学+英語※）に加えて、面接または小論文と、出願書類に基づき、総合的に選抜

※英語外部試験（英検・GTEC）で一定の基準を満たしている場合は、英語の得点を学力試験の得点として換算し、学力試験は数学のみとすることができます。（実用英語技能検定準2級以上合格またはGTECスコア680以上）

▶ 待遇

○一般選抜A日程（2科目型・3科目型）の出願者は、手続不要で全員が「一般入試特待生」（HopeFull、Hope50）の判定対象となります。

大学入学共通テスト利用選抜

【試験日程】

日程	募集人員	出願期間 【締切日消印有効】	試験日	合格発表日
A日程	12人	2027年1月4日(月) ~ 1月30日(土)	個別試験は実施しません。	2月16日(火)
B日程	3人	2027年2月10日(水) ~ 2月27日(土)		3月9日(火)
C日程	3人	2027年3月4日(木) ~ 3月17日(水)		3月24日(水)

※早期の日程の試験で合格者（入学予定者）が募集人員に満たなかった場合は、その後に実施される試験の募集人員に振り替えます。

【出願資格】

表紙に掲載の出願資格（共通事項）を満たし、本学が指定する令和9年度（2027年度）大学入学共通テストの科目を受験する者

【選抜方法】

令和9年度（2027年度）大学入学共通テスト（必須科目（数学）+選択科目2科目：合計300点満点）及び出願書類に基づき、総合的に選抜します。本学独自の個別試験は実施しません。

区分	教科	対象科目	
必須科目 (100点)	数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
選択科目 (100点×2科目)	理科	「物理」、「化学」、「生物」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」（出題範囲は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の3つのうち2つを選択）	
	外国語	「英語（リーディング・リスニング）」 ※英語は200点を100点に換算（リーディング：リスニング＝2：1で換算）	
	情報	「情報Ⅰ」	
	国語	「国語（近代以降の文章）」	
		左記から最高得点の1科目を採用	
		左記から最高得点科目と次点の2科目を採用	

※必須科目及び選択科目とも2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を採用します。

※理科を2科目受験した場合、基礎科目と同じ科目は採用不可。（例：物理と物理基礎のいずれか高い得点を採用）

▶ 待遇

○大学入学共通テスト利用選抜A日程の出願者は、手続不要で全員が「一般入試特待生」（HopeFull、Hope50）の判定対象となります。

学 納 金

区分	初 年 度			2年次 年 額	3年次 年 額	4年次 年 額
	前期(入学時)	後期(10月)	年 額			
入 学 金	200,000円	—	200,000円	—	—	—
授 業 料	690,000円	690,000円	1,380,000円	1,380,000円	1,380,000円	1,380,000円
学 納 金 計	890,000円	690,000円	1,580,000円	1,380,000円	1,380,000円	1,380,000円

（注1）次年度以降の学納金の納入時期は4月と10月の分納です。

（注2）上記以外に、後援会費などがかかります（入学時のみ納入）。

経済的支援制度

※各制度の詳細については、学生募集要項または本学ホームページで確認してください。

推薦入試特待生

1. 対象者 学校推薦型選抜 指定校制 「女子特別枠」(A日程のみ) または「特別枠」(A・B日程) の合格者

2. 待遇

Hope50 (A日程 合格者)	授業料 500,000 円免除 ※最長4年間	(減免後授業料 880,000 円×4年間)
Hope30 (B日程 合格者)	授業料 300,000 円免除 ※最長4年間	(減免後授業料 1,080,000 円×4年間)

※毎年次の進級時に修学状況と人物評価を総合して資格継続を審査します。なお、要件を満たさない場合は、次年度以降の特待生の資格を失うことがあります。

一般入試特待生

1. 出願資格 次のどちらかに該当する者

- (1) 総合型選抜A・B日程、学校推薦型選抜A・B日程の入学手続き者のうち、一般入試特待生を希望する者
- (2) 一般選抜A日程、大学入学共通テスト利用選抜A日程の出願者

2. 選抜方法

一般選抜	当該試験の成績(300点満点)を基に選抜します。
大学入学共通テスト利用選抜	当該試験の成績(300点満点)を基に選抜します。

3. 待遇

HopeFull	授業料全額免除 ※最長4年間	(減免後授業料 0円×4年間)
Hope50	授業料 500,000 円免除 ※最長4年間	(減免後授業料 880,000 円×4年間)

※毎年次の進級時に修学状況と人物評価を総合して資格継続を審査します。なお、要件を満たさない場合は、次年度以降の特待生の資格を失うことがあります。

入学金免除

1. 対象者
- ①総合型選抜(専願型の全試験区分)の合格者
 - ②学校推薦型選抜(指定校制の全試験区分)の合格者
 - ③本学卒業生の子又は卒業生・在学生の兄弟姉妹が入学した場合

2. 待遇
- ①入学金10万円を免除します。
 - ②入学金10万円を免除します。
 - ③入学金20万円を免除します。 ※入学後に申請方法をご案内し、その後返金します。

奨学生10

1. 対象者 学校推薦型選抜(指定校制女子特別枠A日程)の合格者(入学者)
2. 待遇 研究活動費として「年間10万円×4年間」を給付します。

新潟工科大学産学交流会奨学金『未来応援プログラム』

1. 制度内容

本学の支援団体である「新潟工科大学産学交流会」の会員企業からの寄付金を資金とする本学独自の給付型奨学金制度です。本学に在籍する学生の修学を助成・奨励するため、本学と産業界が一体となって地域の発展に貢献する技術者の育成を支援しています。

2. 対象者

本学の学部生及び大学院生から毎年度、採用募集を行います。

3. 特徴・制度内容

給付額	採用期間	採用人数(2027年度予定)
(年間)60万円	1年間 (毎年度申請可、継続採用あり)	50人



人のための技術を追求する学びは、地域社会を支え、地球スケールの問題解決へ。

カーボンニュートラルに挑む人。AIやテクノロジーに没頭する人。建築、都市計画に向き合う人。

「もっとこうしたい!」「こうしたらよくなるかな」を感じ、カタチにしながらキャンパスライフを送っていく。

あなたの中にある静かな熱は、ここで可能性を広げる。

あなたの感性が、新しい価値を生み出す力になる。

「もっとこうしたい!!!」をカタチにする場所 新潟工科大学

アドミッション・ポリシー

新潟工科大学は、「ものづくり」の技術者を渴望する新潟県内企業約500社、新潟県、柏崎市をはじめとする市町村などの支援を受けて、1995年に設立された大学です。建学の精神は「ものづくりの視点を重視した工学教育を通じて、未知の分野に果敢に挑戦する創造性豊かな人材を育成する」です。

建学の精神を受けて、新潟工科大学では次のような学生を求めています。

■本学の基本理念である「ものづくり」に強い関心がある人

現代社会を支えるには「ものづくり」が必要不可欠です。身の回りにある、生活を豊かにする住まい、道具、機械などは、「ものづくり」によって生み出されています。このような、人と社会を支える「ものづくり」に強い関心がある人を求めています。

■本学で学んだことを活かして、社会で活躍したいと考えている人

本学の使命は、産業界の発展を担う人材育成であることから、自己の知的欲求を満たすことだけを目的とするのではなく、「ものづくり」を支える技術者として、また新しい技術や製品の開発などの「ものづくり」を進化させる技術者として、修得した知識・技術を社会に還元したいと考えている人を求めています。

■本学の特徴を理解し、提供する学習プログラムで学びたい人

現代の「ものづくり」は、さまざまな分野の技術者が一緒になって行われており、企業では「得意分野の深い知識を持つ技術者」だけではなく、「複数分野の幅広い知識を持つ技術者」の両方を求めています。この両方の技術者育成を可能にするフレキシブルなカリキュラムを理解し、自己の目標を持って積極的に学びたい人を求めています。



企業がつくったものづくり大学

新潟工科大学